

I 理論編

1. 『詮議』とは何か？

『詮議』とは、意識すれば『薩摩ディベート』。「薩摩の武士は交渉上手」と云われた背景に、『詮議』という“論理的思考を鍛える”方法があった。

薩摩独特の文武両道〔郷中教育〕の中で、『文』の中心鍛練の方法として、“考えるということ”を徹底して鍛える”ために、実施された。

参考資料添付：ニオ咄格式定目

交渉上手の具体例

生麦事件 文久2年(1862年)8月21日 生麦村(現横浜市鶴見区生麦)。

- ・薩摩の国父島津久光の行列に、4人のイギリス人が侵入。
- ・リチャードソンという香港の商人はきり殺され、2人負傷。
- ・イギリス側は、幕府に

① 犯人の引き渡しと賠償金10万ポンドを要求

薩摩に通告

- ② 艦隊を薩摩に派遣して直接同藩と交渉する。
- ・犯人の処罰と2万5千ポンドの要求を通告。

薩英戦争 文久3年(1863年)7月2日、薩摩藩がイギリス艦隊を砲撃。

7月4日、イギリス艦隊は鹿児島湾を去る。

10月5日、横浜のイギリス公使館にて講和。

- ・薩摩藩は幕府に借りた2万5千ポンドに相当する6万300両を支払い、生麦事件の加害者は「逃亡中」としそのまま処罰はしなかった。

第2回パリ万博

慶応3年(1867年)4月1日～11月3日、パリにて開催

- ・日本から初めて参加した国際博覧会。
江戸幕府、薩摩藩、佐賀藩の3団体が出品した。
- ・薩摩藩は『日本薩摩琉球国太守政府』の名で、幕府とは別に展示、独自の勲章(薩摩琉球国勲章)を作成した。
- ・幕府がヨーロッパ諸国から財政援助できないよう裏工作。

2. 『詮議』の始まり

“朝鮮の役”（1592年～1598年）の頃、薩摩藩留守居役の一人、新納武蔵守忠元（入道拙斎）が、日新公の『咄の会』を想起し青少年たちの集団を結成、その各員が何ごとに限らず腹蔵なく咄合える組織をつくり、『二才咄』と名づけた。更に、各員が切磋琢磨すべき内容を定め、『二才咄格式定目』として発布した。

二才咄格式定目

- 一、第一武道ヲ可嗜事
- 一、兼テ士之格式無油断可致穿儀事
- 一、万一用事二付而咄外之人二致参会候ハバ、用事相済次第、早速罷歸、長座致間敷事
- 一、咄相中、何色二依ラズ、入魂二申合候儀可為肝要事
- 一、朋輩中不作法過言、互二不申懸、專可守古風事
- 一、咄相中、誰人ニテモ他所ニ差越候節、於其場難相分儀到来致シ候節ハ、幾度モ相中得ト致穿儀落度無之様可相働事
- 一、第一ハ虚言杯不申儀士道之本意ニ候条、專其旨ヲ可相守事
- 一、忠孝之道大形無之様可相心懸候、乍併不逃儀到来候節ハ、其場ヲクレヲ不取様可相働事、武士道ノ可為本意事
- 一、山坂ノ達者可心懸事
- 一、二オト申者ハ、落鬢ヲ剃リ、大リハ（前髪ノ剃様）ヲトリ候事ニテハ無之候、諸事武辺ヲ心懸、心底忠孝之道ニ背カザル事第一ノ二オト申者ニテ候、此儀ハ咄外ノ人絶ヘテ不知事而候事

右条固可相守、モシ此旨相背キ候ハバ、二オト云フベカラズ、軍神摩利支天南無八幡大菩薩武運之冥加可尽果儀無疑者也

慶長元年正月

二才頭

3. 『詮議掛け』

- 一、親の仇に溺れているところを助けられた。汝は如何いたすや？

- 一、近所に儒学の先生が居る。しかし、不孝にして、母を煙管で打つこと折々なり。汝は如何いたすや？

- 一、自分の父も大病にかかり、殿様も又大病に罹っている。効く薬が只一個しか無い。汝は如何いたすや？

- 一、『義』とは如何様のことにて御座候や？

- 一、甲乙の剣客あり。小路に馬をつないであつた。乙は、馬の後ろを抜けようとした。馬は後足で跳ねた。乙はヒラリと反して通り抜けた。後ろから来た甲は、これを見て、クルリと引き返した。いずれが是なるか？

- 一、館馬場を通つた。石壁の上より舌を出して嘲笑し、唾を吐きかける者あり。汝は如何いたすや？

- 一、往来を通る時、狼藉者に出逢い、突然、頭部を殴られた。汝は如何いたすや？

- 一、他家の垣根の竹を切ろうとした。下人出てきて汝の頭に糞尿をかけた。汝は如何いたすや？

- 一、狂人あり。汝の通行を妨げ、悪口、暴言、汝に無礼な行動をした。汝は如何いたすや？

- 一、もし過つて人を殺した時、汝は如何いたすや？

4. 『三角ロジック』とは？

ディベートとの出会い

富士フイルム(株)の海外留学制度第1期生として、1972年8月末、米国 Indiana 州 Lafayette にある Purdue 大学化学部 Brown 研究室に留学した。1974年10月、2年間の研究生経験を終えて帰国、英語でのコミュニケーションに困ることはなかった。

たまたま、人事部主催の海外派遣社員の英語研修があり、講師は海外に一度も出たことがないのに NHK 中級英語講座を担当された松本道弘先生。是非研修に参加したいと思った。新規事業立ち上げには少しの時間的余裕があったので参加できた。

「発音も語彙も十分です、しかし、ディベートを学ばないとそれ以上伸びないですよ」とアドバイスをいただき、毎月1回第1日曜日に開催されている松本先生英語塾“弘道館”に入門した。

「ディベートの基本は、ギリシャに端を発する三段論法、論理学の基礎と云われています。それを応用した三角ロジックが判ればディベートは理解できますよ」と教わった。

『三角ロジック』

三段論法とは、大前提 (Major Premise)、小前提 (Minor Premise)、結論 (Claim) という論証過程をとる。

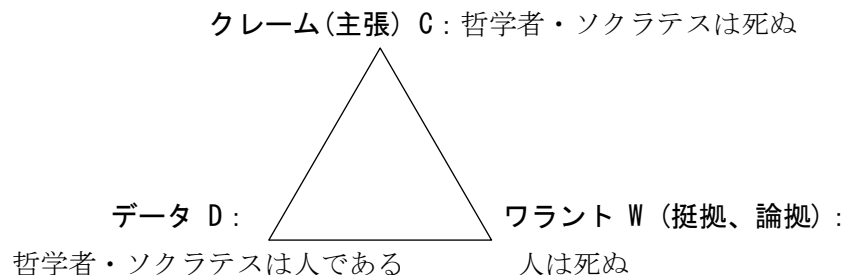
大前提：人は死ぬ。

小前提：哲学者・ソクラテスは人である。

結論：従って、哲学者・ソクラテスは死ぬ。

これを三角ロジックで表すと、視覚に訴えるので判りやすい。ディベートでは、ワラント (**W**arrant)、データ (**D**ata)、クレーム (**C**laim) と云う。

図示すると次のようになる。



5. CTP の原理

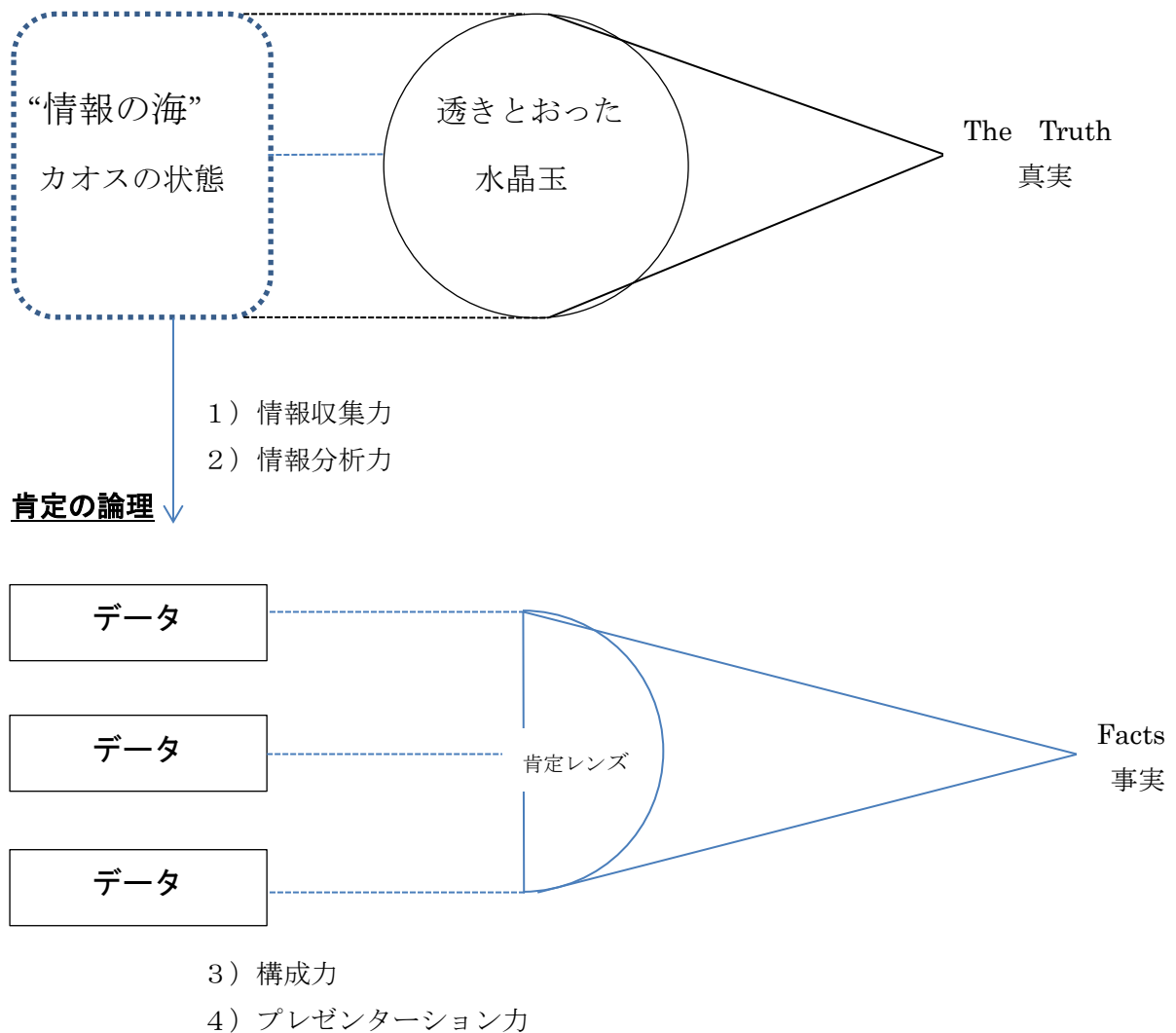
【Creative Thinking & Presentation】

図で示す『真実の一つ、事実は沢山ある』

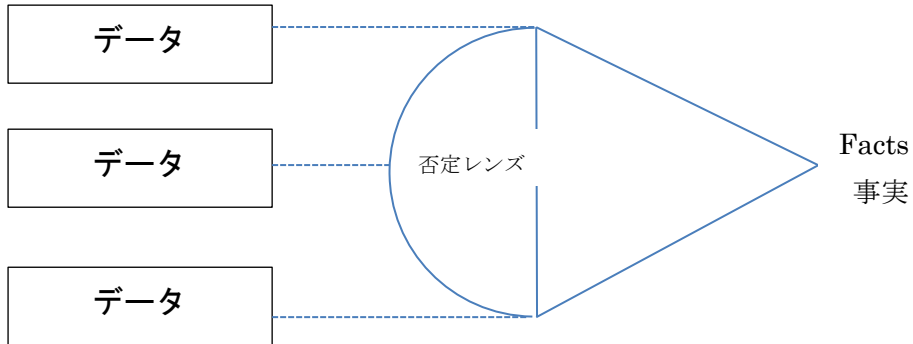
ワラントの役割がどうして理解できず、歩きながらも 食事しながらも考え続けた。そして、ある時、閃いた。「そうだ！ワラントはレンズなのだ！」

「三段論法の大前提、ディベートのワラントはレンズである」ことに気づけば、論理的思考は非常に分かり易い。

イラストで説明しよう。



否定の論理

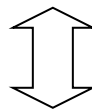
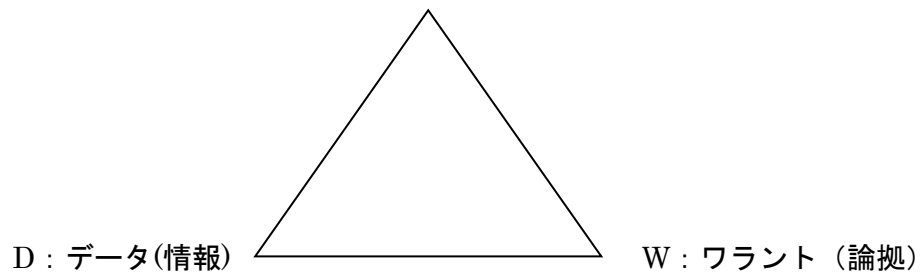


6. 『三角ロジック』と演習問題

前頁の『肯定レンズ』、『否定レンズ』の論理の形は、三角形に変えることができます。

C : 肯定側結論(クレーム、主張)

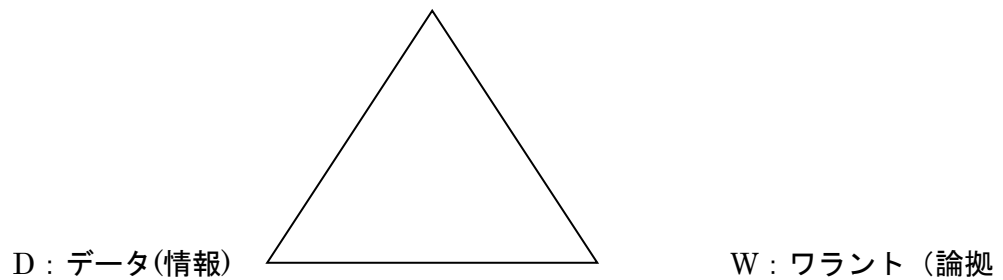
例 : STAP 細胞はあった



Devil's Advocate
(悪魔の代弁者)

否定側結論(クレーム、主張)

例 : STAP 細胞はなかった



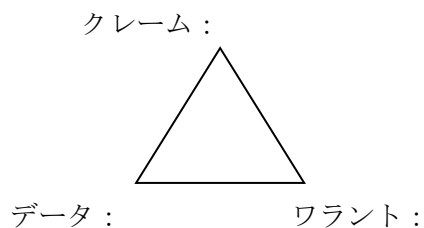
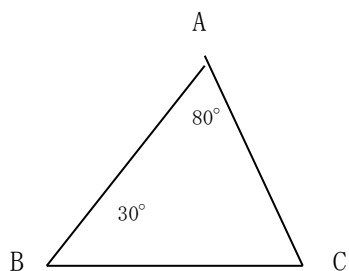
敢えて、否定側の論理(異論)をいれる役割をデビルズ・アドボケート (Devil's Advocate) と云います。異論が入ると討論の範囲が広がるので、思考の幅が広がります。

グローバル時代に入った今日では、こういう思考法に慣れるのは必須でしょう。

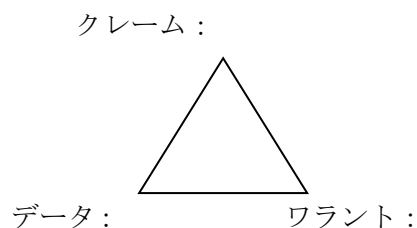
演習問題

問題 1. 次の文章の中で、「クレーム」、「データ」、「ワラント」は何かを判断、不足のところを補って三角ロジックを作ってください。

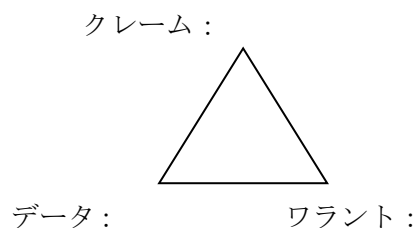
- 1) なつかしい幾何の三角形の問題です。次の三角形の残りの角度 ($\angle A C B$) を求めてください。



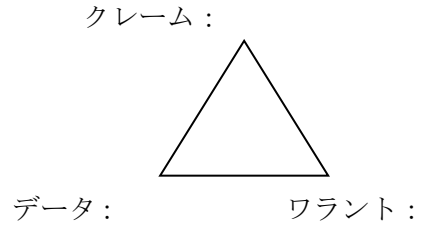
- 2) ・テニスは健康によい。
・S 課長は殆ど毎日テニスをしている。



- 3) ・昔から夕焼けの翌日は晴れると言われている。
・今日はきれいな夕焼けだった。

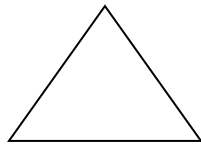


- 4) ・英語はもっと必要になる。
 ・英語は世界の8割の国の共通語である。



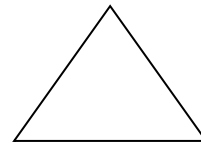
問題 2. 次の文章を読んで、「クレーム」、「データ」、「ワラント」の三角ロジックを作成してください。

- 1) クレーム(主張)
 Aさんは将来社長になるだろう



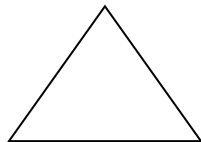
データ(情報) ワラント(論拠)
 Aさんは社長の息子である

- クレーム(主張)
 Aさんは将来社長にはならないだろう



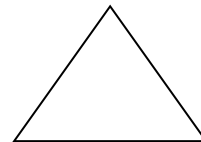
データ(情報) ワラント(論拠)
 Aさんは社長の息子である

- 2) クレーム(主張)
 Kさんは英語が上達するだろう



データ(情報) ワラント(論拠)
 Kさんは留学した

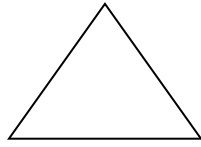
- クレーム(主張)
 Kさんは英語が上達しないだろう



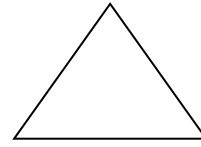
データ(情報) ワラント(論拠)
 Kさんは留学した

3)

クレーム (主張)
Mさんは今日夕食時ビールを飲む



クレーム (主張)
Mさんは夕食時ビールを飲まないだろう

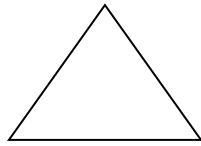


データ (情報) ワラント (論拠)
Mさんはビールが大好きだ

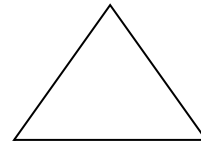
データ (情報) ワラント (論拠)
Mさんはビールが大好きだ

4)

クレーム (主張)
少々の怪我でも稽古を続けるべきだ



クレーム (主張)
少し怪我したら稽古を休むべきだ



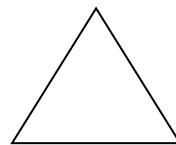
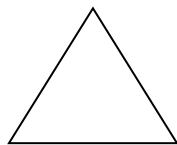
データ (情報) ワラント (論拠)
Kさんは捻挫している

データ (情報) ワラント (論拠)
Kさんは捻挫している

問題 4. 次の文章は「クレーム (主張)」だけです。この「クレーム (主張)」を論理的に述べ説得するためには、どういう「データ (情報)」と「ワラント (論拠)」が必要ですか？

1) 火星に生物

クレーム：火星には生物がいる。 クレーム：火星には生物はいない。

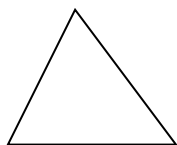


データ： ワラント： データ： ワラント：

2) “Work” の訳には、「仕事」と「作業」がある。その区別を三角ロジックで示しなさい。

クレーム：彼は仕事をした

クレーム：彼は作業しかなかった



データ：

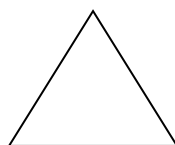
ワラント：

データ：

ワラント：

3) 就職:大企業 vs 中小企業

クレーム：就職するなら中小企業をお勧めする。

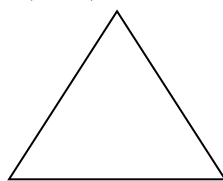


データ：

ワラント：

問題5. では次の問題を解いてみましょう。「データ」と「ワラント」は何でしょうか？

クレーム（主張）：ソクラテスは死なない



データ（情報）：

ワラント（論拠）：

問題6. CTP 基礎コース演習問題の応用編です。次の表現は、ワラント、データ、クレーム？

- 1) 今日は寒い。
- 2) 私の目標は120歳です。
- 3) 今年の東京の夏日は50日あった。

Ⅱ 実技編

1. 『ディベート』とは？

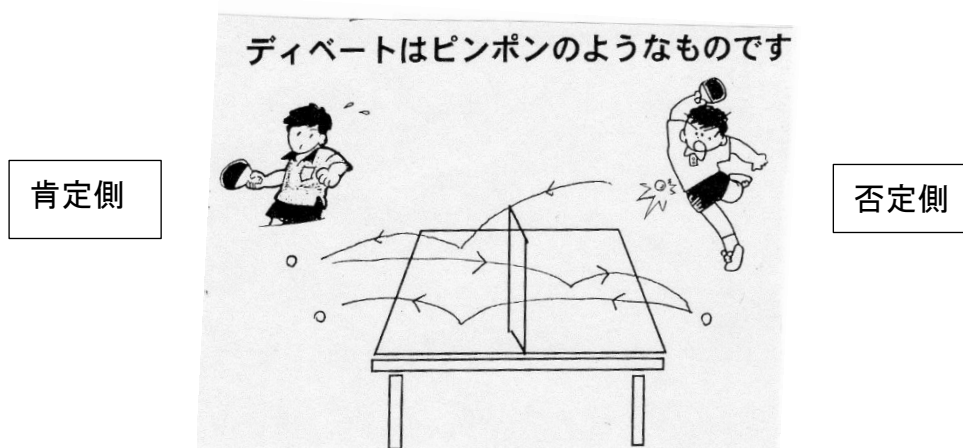
『ディベート』に対する一般の人のイメージは、演説のうまい人が更に達者になり相手側を議論でやり込める手法、と思われがちです。若干マイナスイメージがあります。

しかし、体験してみると、相手の話をよく聞き、判らないことを確認して、相手の言わんとすることをより正確に聞き、さらに自分の主張も相手にわかりやすく伝えるために自分の考えをまとめる手法であることを理解していただきます。

『CTPの原理』のイラストからも想像つくように、思考の幅が広がることを保証します。

『ディベート』は言葉を使った知的ゲーム、知的スポーツである。

論題に対し肯定側と否定側に分かれ、説得性を争う言葉のスポーツ(役割のゲーム)。



基本

- 1) 一つの論題 (テーマ)
- 2) 二つのチーム (肯定側と否定側)
- 3) 言葉を道具に一定のルール (時間、進行方法)
- 4) フェア精神で議論を闘わせる
- 5) 最後に審判の判定を仰ぐ

一番似ているのは裁判でしょう。検事側が罪状を述べ、弁護士が弁護し、最後に裁判官が判定する。裁判員は審判 (ジャッジ) 役を担う。

2. 『ディベート』の試合の構造

1) 一般には現状の大幅な変更の是非、どの政策を採るのがベストか？

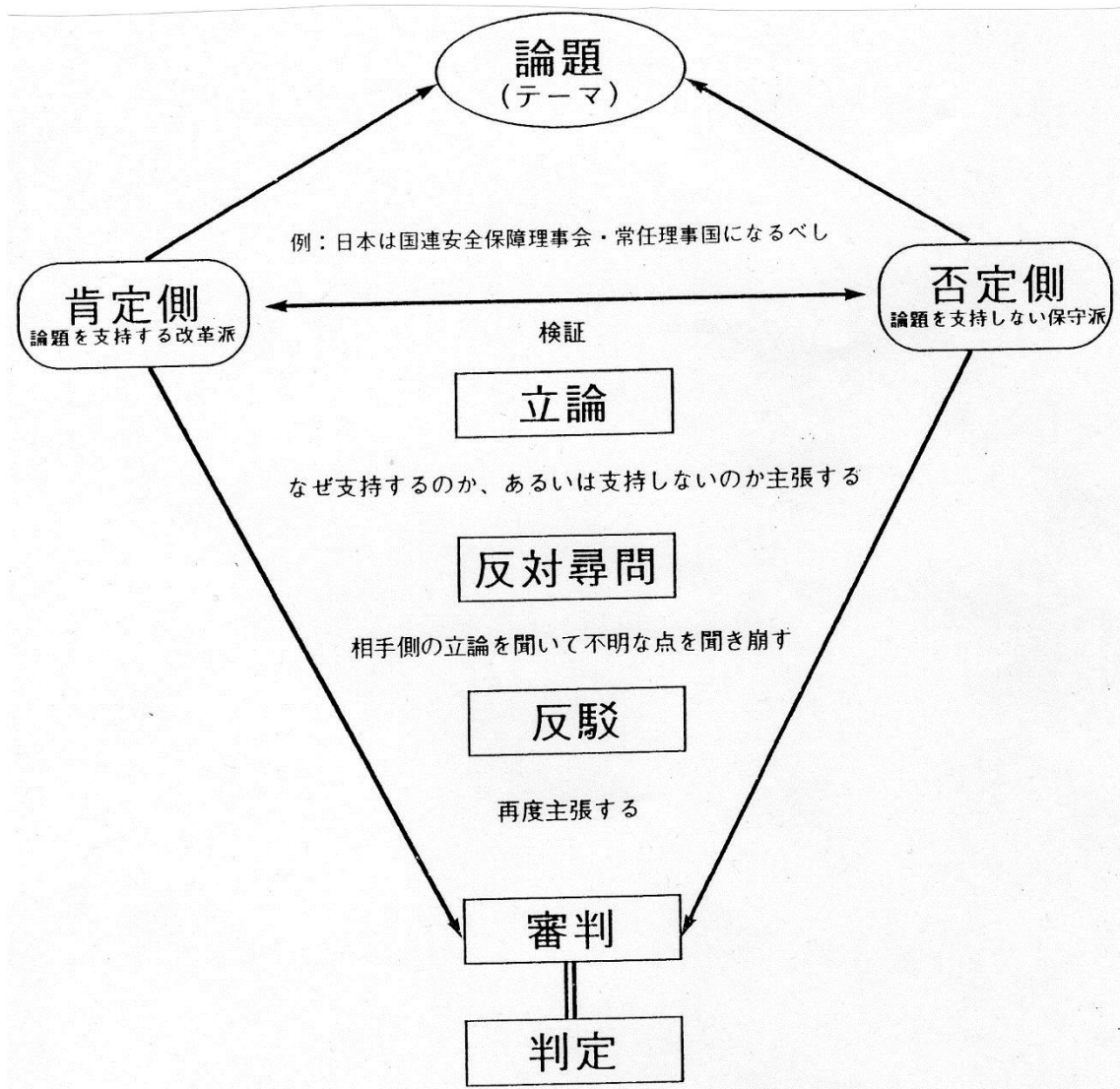
例：日本は国連安全保障理事会の常任理事国になるべし

2) 事実か否かの判定

例：ビッグバンは無かった

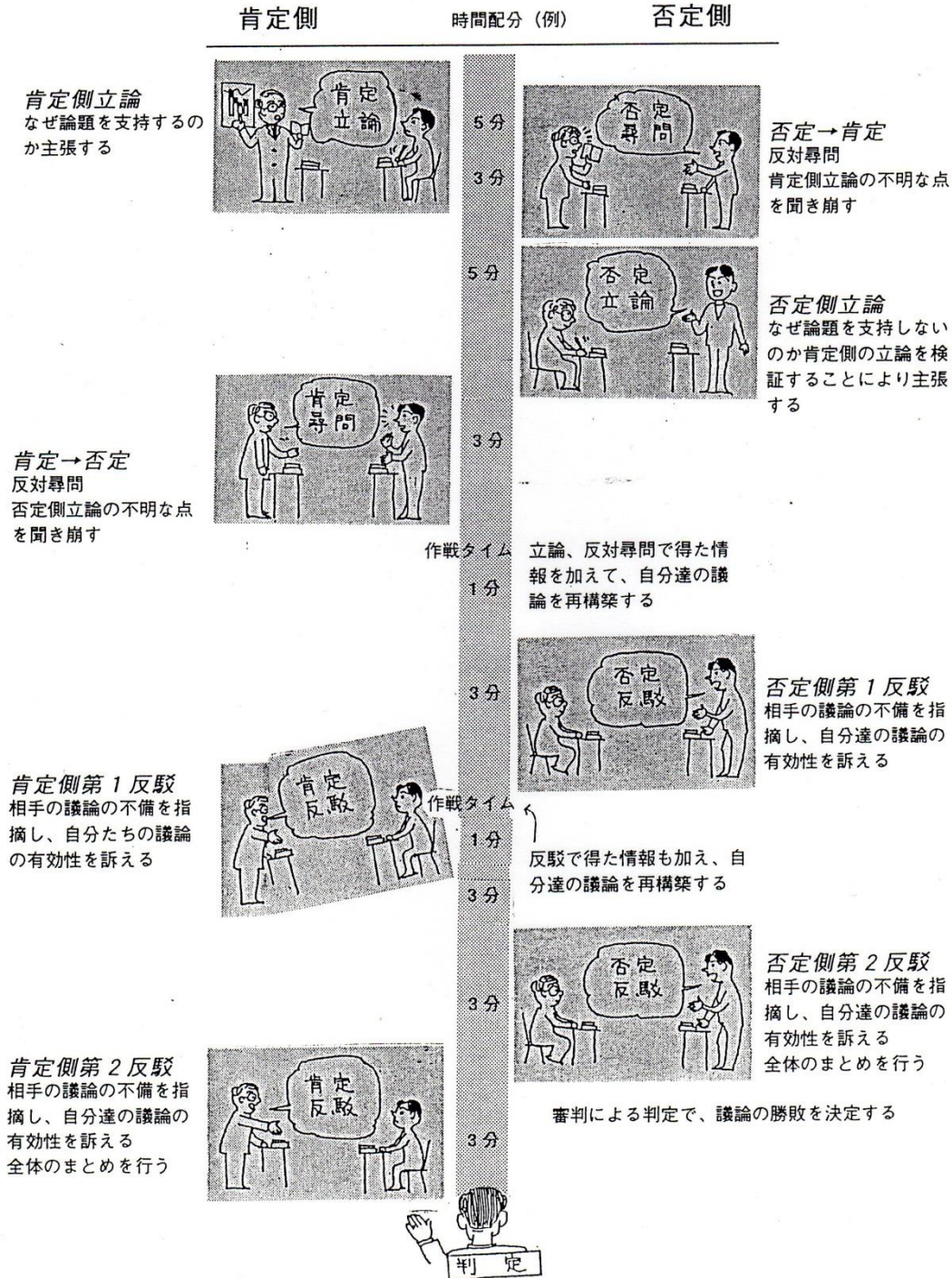
3) 価値の判断

例：独身のままだが幸せか？結婚する方が幸せか？



3. ディベートの試合の流れ

MDI



4. 肯定側立論 (Constructive Speech) シート

論題：

I 哲学 (ワラント) : なぜこの立場に立つかという基本的考え方、三角ディベートで勉強したワラントや目標を挙げてもよい。

II 用語定義 : 論題の用語を全て定義する。

III 問題分析 : 肯定側で主張する現状の問題をまとめる。

IV プラン : どのようなプランを実行するかを述べる。

V 効果 (メリット) : プラン実行により生まれる効果を述べる。

5. 否定側立論（Constructive Speech）シート

論題：

- I 哲学（ワラント）：なぜこの立場に立つかという基本的考え方、三角ディベートで勉強したワラントや目標を挙げてもよい。

- II 用語定義：否定側は肯定側が偏った定義をしない限り、肯定の定義に従う。

- III 問題分析：1) 本当に肯定側で主張する問題があるのか？
2) そんなに深刻なのか？
3) その問題は別の要因から生じたのではないのか？

- IV プランアタック：否定側の特徴、肯定側に対して検証を行う。

- V 逆効果（デメリット）：プラン実行により生まれる逆効果を述べる。

6. 反対尋問 (Cross-Examination)

反対尋問は、肯定側と否定側が直接対決し合う唯一のラウンドです。次の反駁を有効に導くために、次の二つに留意すべきです。

- 1) 意味不明、理解できなかった点等、わからないことを聞く
- 2) 次の展開に使えるような、分かったことでも確認するために聞く

私は、かつて、早稲田大学の福沢先生と1対1のディベートをやり、殆ど完璧な立論にどう対処しようか、迷いました。

とっさに出た技を今でも覚えています。いつでも使えるいい反対尋問です。

浜岡：「一般に、物事にはメリットとデメリットがありますよね」

福沢：「はい、そうです」

浜岡：「今、先生はメリットを挙げられましたが、デメリットは何ですか？」

福沢：「え・・・え・・・」と詰まってしまった。

7. 作戦タイム

議論を再構築するための時間です。素早く次のことを確認します。

- 1) お互いの哲学
- 2) 議論の争点
- 3) 議論の比較検討
- 4) 攻めのポイント、守りのポイント

『攻撃は最大の防御なり』を実行するための再構築の時間です。

8. 反駁 (Rebuttal)

反駁とは、立論で主張された

- 1) 相手の議論がまちがっていることを証明し
- 2) 自分の議論を再構築し
- 3) それを審判 (ジャッジ) にわかりやすく伝えることです。

説得する相手は審判 (ジャッジ) なのです。『意気込み』を丁寧に伝えよう。

◇基本ルール

反駁に入ってから新しい議論を出してはいけない（隠し玉はフェアの精神に反する）

◇基本的組立て

そのため、「立論」と「反対尋問」で出された議論の中から重要なものを取捨選択し、再構築し「なぜ自分たちの議論が勝っているか」を訴える。

◇反駁ポイント

ディベートは、肯定側の「立論」にはじまり、肯定側の「反駁」で終わる知的ゲームです。反駁では、否定側にはじまり、肯定側に否定の反駁に対する答え（防御）と攻撃を行う機会を与えています。

◇どこを反駁するか

- 1) 証拠への反駁：主張を十分支えるものか
偏っていないか
出典に証拠能力あるか
最新のものか
- 2) 論拠への反駁：事実と主張をしっかりと結びつけているか
誤った一般化ではないか
誤った類推ではないか
事実の前後関係と因果関係を取り違えていないか
- 3) 論証への反駁：論理の筋は通っているか
事実と主張はつながっているか
証拠と事実に飛躍はないか

有効な反駁をするためには、議論の流れを適確に把握することだ。そのためには、『三角ロジックの手法を使い、イラストでメモすること』をお勧めする。

9. 松本道弘先生開発『六角ディベート』

10. 現代版『詮議』

については、後日補強する予定です。

Ⅲ 応用編

『詮議』論題

I. 教育

- 1) 小学校の英語導入を止めるべきである。
- 2) 小学校からディベートを教えるべきである。
- 3) 小学生には携帯電話を持たせるべきではない。

II. 国内問題

- 1) 憲法を改正すべきである。
- 2) 原発はすぐに廃止すべきである。
- 3) 特定秘密保護法は廃案にすべきである。

III. 国際問題

- 1) 日本も核を持つべきである。
- 2) 沖縄の基地はグアムに移転すべきである。
- 3) ロシアは北方領土を返還すべきである。

IV. 科学、医療

- 1) ビッグバンはなかった。
- 2) 宇宙ステーション計画は中止すべきである。
- 3) 「iPS 細胞」応用研究を最優先の国家プロジェクトにすべきである。

V. 一般

- 1) 朝食に和食をすすめるか？洋食をすすめるか？
- 2) 結婚する方が幸せか？独身が幸せか？
- 3) ペットとして飼うには猫がいいか、犬がいいか？
- 4) 新婚旅行は国内がいいか？海外がいいか？
- 5) 仕事は「収入」より「やりがい」を優先すべきである。